

【教育の充実（選択）】

開 講 日	平成 23 年 8 月 20 日（土）		
講 習 時 間	9:00 ~ 16:50（6 時間） 休憩時間含む		
科 目 名	教育現場で直面する問題の解決法を学ぶ - カイゼン活動に学ぶ -		
担当講師名	川島 和浩	形 態	講義、演習（グループ作業）
到達目標	<p>グループ討議、グループ間討議を通じてものの見方・考え方の枠組みとなる「フレームワーク力」を磨く</p> <p>学習者（グループ）が自ら問題を設定し、それを解決するプロセスを学ぶ</p>		
講 習 内 容	<p>本講義では、トヨタ自動車に代表される「カイゼン」活動の実践事例を手がかりとして、教育現場において直面する問題や実社会で発生している課題を参加者全員が共有情報として認識し合い、設定された問題や課題を解決に導くプロセスを少人数グループごとに学んでいきます。参加者による教育現場での創意工夫や失敗談を語っていただきながらよりよい学習環境の形成を考えます。</p> <p>教育現場にビジネスの思考力を導入することによって、教育活動を展開されている参加者全員が楽しく仕事をこなし、限定的な情報を効率よく集めて組み合わせながら時間を創り出す技法を磨きます。そのためには、ものの見方・考え方の枠組みとなる「フレームワーク力」をより多く体得する必要があります。また、学習者が自ら問題を解決するプロセスを通して何かを学びとる学習法(教授法)として話題となっている P B L ( Problem-based Learning ) についても触れてみます。</p> <p>&lt;プログラム&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1．他人紹介、教育現場の課題を共有するための参加者による発表</li> <li>2．トヨタ生産方式にみるカンゼン活動</li> <li>3．ビジネス思考力を学ぶ</li> <li>4．P B L 教育を考える</li> </ol>		
試 験 の 形 態	筆記試験（60 分）		
評 価 の 基 準	グループ作業の取り組み状況、発表結果、問題解決の提案によって総合的に評価します。		
履 修 上 の 注 意	時間厳守で進めますので遅刻や早退は厳禁です（受験資格を失います）。		
持 ち 物	筆記用具、電卓、メモ用紙		